御中

ConnecTalk
2024年3月リリース項目

ソフトバンク株式会社
法人プロダクト&事業戦略本部 デジタルオートメーション事業第1統括部
モバイルコミュニケーションサービス企画部

2024年03月7日

SoftBank

ソフトバンクは、お客さまのプライバシーを最優先に考えます

パーソナルデータの活用は、今日の社会において
あらたな価値の創造や技術発展の原動力となっています。

私たちソフトバンクは、セキュリティ対策や社内データ管理体制の強化に取り組み
専門家の活用やパートナー企業との連携強化を行うなど
お客さまのプライバシー保護に努めてまいります。

ソフトバンク株式会社

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

リリース項目一覧

SoftBank

No.	カテゴリ	項目	詳細
1	ConnecTalkアプリ PHONE APPLI PEOPLE連携	転送先選択	転送先選択時にPHONE APPLI PEOPLEのデータを参照する場合、事前に管理者カスコンでPHONE APPLI PEOPLEの部署コード(最大30)（下位の部署を含まず当該部署のみ）を設定することで、自分の所属部署（下位の部署含む）だけでなく、部署コード(最大30)（下位の部署を含まず当該部署のみ）所属するメンバーが五十音順で表示することが可能になる。
2		通話相手、通話履歴、ピックアップ対象の名前表示	通話相手、通話履歴、ピックアップ対象の電話番号をPHONE APPLI PEOPLEサーバのデータを参照して表示
3	アプリ間連携	転送先選択画面から他アプリ呼び出し	ConnecTalkアプリの転送先選択画面に他アプリ呼び出しのボタンを配置します。 ローカル電話帳にない連絡先、PHONE APPLI PEOPLE連携していない連絡先への転送の際、他のアプリをイラクことが可能です。
		他アプリからの転送	他のアプリのURIスキーム呼び出し機能を使ってConnecTalkアプリに電話番号情報を受け渡し、通話中の呼を転送することが可能です。
4	カスタムプレフィックスのPAUSE対応		既存のカスタムプレフィックスを付与する機能でカスタムプレフィックスに「,(一時停止＝ソフトポーズ)」「;(待機＝ハードポーズ)」の入力を許容する。

NEW

2月8日リリース済

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

ConnecTalkアプリ
PHONE APPLI PEOPLE連携

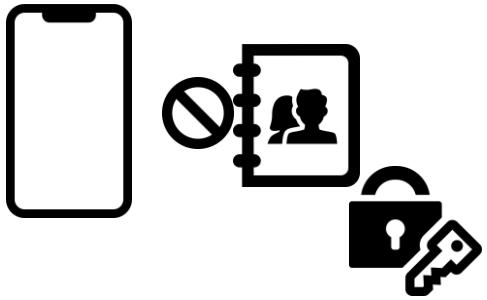
© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

PHONE APPLI PEOPLE連携　ユースケース　~管理者視点~

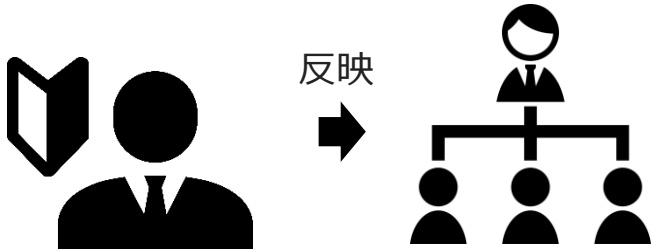
SoftBank

1.セキュリティ面を考慮しローカル電話帳に連絡先を残したくない。

※紛失や盗難による個人情報の流出防止

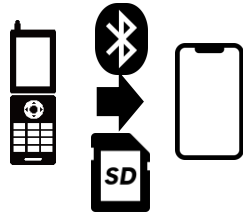


2.最新の人事データを即時反映したい。



3.機種変更時データ引継ぎの負荷を軽減したい。

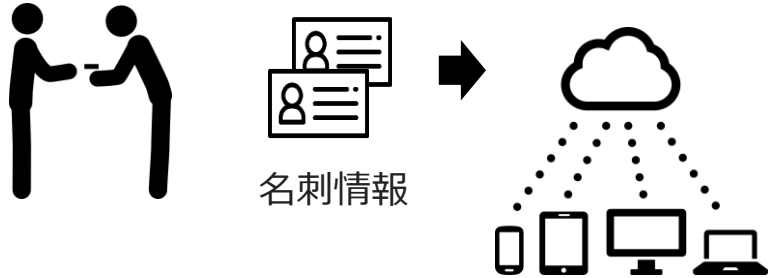
Before:SDカードやBluetoothなど利用者側で操作必要。



After:PHONE APPLIから展開させることで設定負荷の軽減。



4.社外の電話帳を管理/共有したい



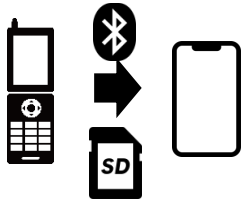
© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

PHONE APPLI PEOPLE連携　ユースケース　~利用者視点~

SoftBank

1.電話帳配布更新の手間低減

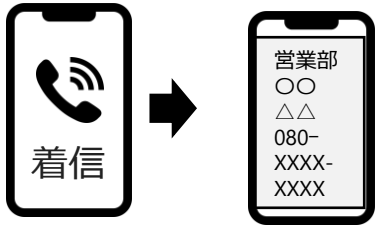
Before:SDカードやBluetoothなど利用者側更新作業



After:PHONE APPLIから展開させることで設定負荷の軽減。



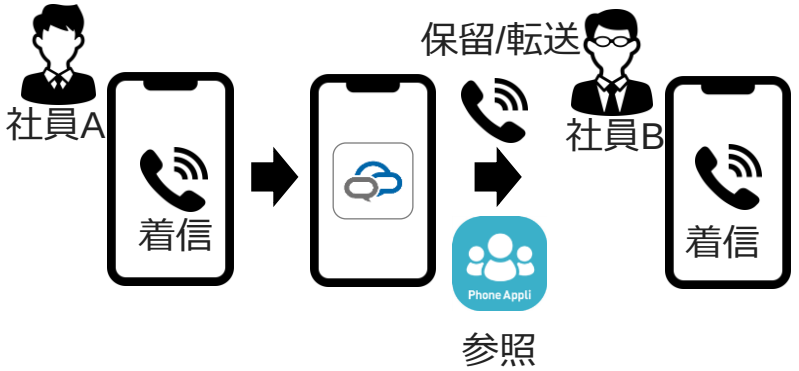
3.着信時にも人事データや社外電話帳を参照した氏名表示



2.人事データを参照して発信



4.ConnecTalkの保留・転送時にもPHONE APPLI PEOPLE参照



© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

PHONE APPLI PEOPLE 開発コンセプト

SoftBank

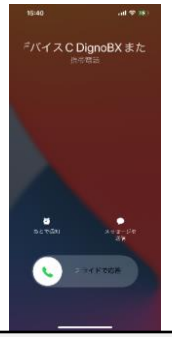
電話帳機能ではPHONE APPLI PEOPLEに優位性があるため、電話帳すべてを取り込むのではなく
氏名、所属の表示およびよく利用する転送先に絞ってデータ連携

①発信
PA PEOPLE⇒ConnecTalk（URI連携）



PA PEOPLEのスマートフォン発信機能を利用し、PA PEOPLEで選択した連絡先にConnecTalkの番号で発信を行う

②着信
ネイティブダイヤラー＋PA PEOPLE



PA PEOPLE単体の機能を利用して、着信時の名前表示を行う

③保留転送（よく利用する転送先）
ConnecTalk（PA PEOPLE連携）

NEW



よく使う転送先はPA PEOPLEの連絡先データを参照して
ConnecTalkアプリ上で転送先を選択

④保留転送（③以外）
PA PEOPLE⇒ConnecTalk（URI連携）

NEW



ConnecTalkアプリの転送先選択画面からPA PEOPLEを呼出、
PA PEOPLEからスマートフォン発信機能を利用して転送を行う

⑤通話中・発着信履歴
ConnecTalk（PA PEOPLE連携）

NEW



PA PEOPLEのデータを参照してConnecTalkアプリ内に名前や所属を表示することができます

⑥ピックアップ
ConnecTalk（PA PEOPLE連携）

NEW



PA PEOPLEのデータを参照してConnecTalkアプリ内に名前を表示することができます

PHONE APPLI とのAPI連携によるのbefore/after

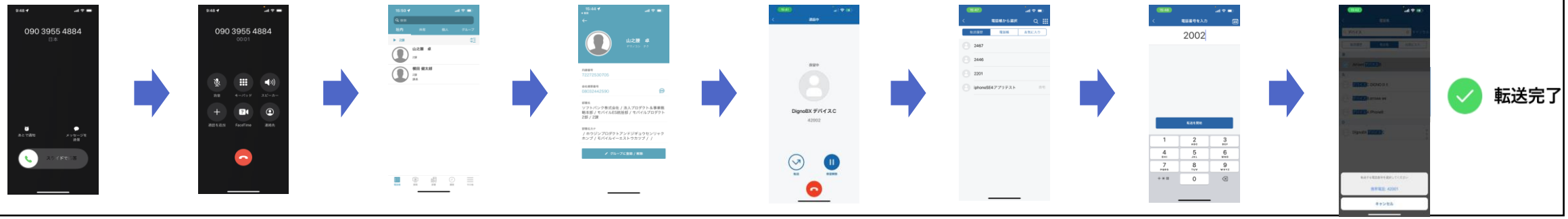
SoftBank

PHONE APPLI とのAPI連携により保留転送時の手順を削減

Before:9STEP

PA PEOPLEを起動して番号を記憶→ConnecTalkアプリで手入力：手間と誤入力のリスクがある

①着信応答 → ②PA PEOPLE起動 → ③連絡先検索 → ④連絡先を開き番号記憶 → ⑤CTアプリを開く → ⑥転送ボタンを押す → ⑦キーパッドを開く → ⑧番号を入力し転送 → 転送完了

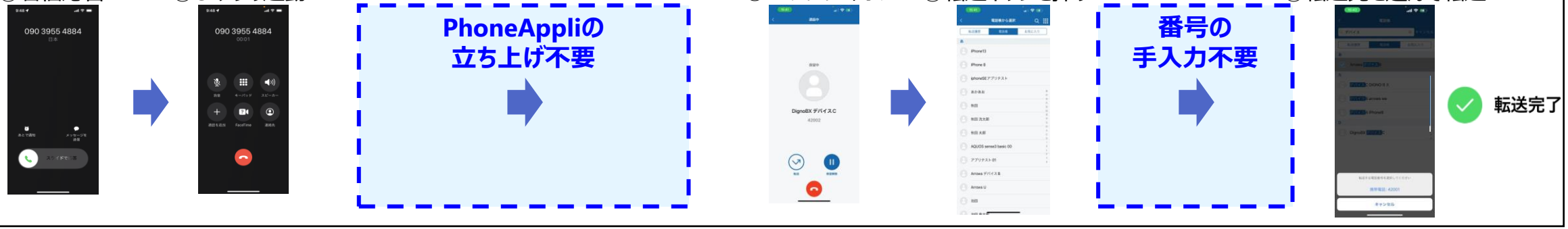


After:5STEP

PHONE APPLI PEOPLE **API連携**

API連携することでクラウド電話帳をConnecTalkアプリ内で参照でき、1アプリで完結

①着信応答 → ②CTアプリ起動 → PhoneAppliの立ち上げ不要 → ③CTアプリを開く → ④転送ボタンを押す → 番号の手入力不要 → ⑤転送先を選んで転送 → 転送完了



© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

PHONE APPLI PEOPLE連携について

SoftBank

PHONE APPLI PEOPLEに登録されている電話帳データの利用が可能です



PHONE APPLI PEOPLEと連携してできること

■転送時の転送先選択

・自部署（下位の部署含む）に紐づく連絡先

・管理者カスコンで入力した部署コードに紐づく(最大30)（下位の部署を含まず当該部署のみ）連絡先 NEW

・ユーザがConnecTalkアプリ内で設定済みの個別の電話番号（最大20件）

■氏名、所属（会社名/部署名）表示

・通話中画面（通話中の相手）

・発着信履歴画面

・ピックアップ画面

PHONE APPLI PEOPLEからダウンロードしたデータは
ConnecTalkアプリ終了時に端末から消去されます。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

転送先選択

API連携が有効になると「電話帳から選択」(転送先選択)画面に「電話帳アプリ」のタブが表示されます。

「部署」と「個別電話番号」の2種類の画面があります。

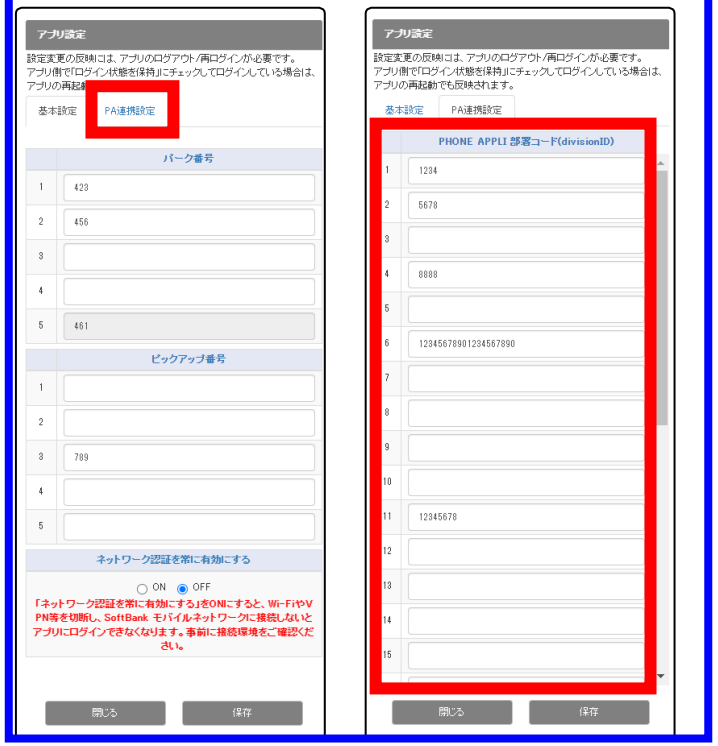
拠点管理者が各ユーザ共通の部署を設定することを想定

電話帳アプリ（部署）



PA連携設定
（カスコン）※今回のリリース対象

NEW



共通設定では足りないユーザ個別の転送先をユーザが設定することを想定

電話帳アプリ（個別電話番号）







自分の所属部署（下位の部署含む）および、**管理者カスコンの**
アプリ設定＞「PA連携設定」＞部署コード（DEPARTMENT_CODE）
に入力した部署コード(最大30)（下位の部署を含まず当該部署のみ）に所属するメンバーが五十音順で表示されます。

※部署コードについての詳細はPHONE APPLIにご確認ください。

ConnecTalkアプリ内の
設定＞電話帳アプリAPI連携設定＞個別電話番号設定
で設定した電話番号(最大20)に氏名と所属部署が付与され入力順で表示されます。

※画面は開発中のイメージです。

1. 転送先選択：電話帳アプリ（部署）

SoftBank

五十音によるカテゴリ分けと検索（氏名または電話番号）が可能です。
各種エラー発生時は以下のような画面が表示されます。

電話帳アプリ（部署）



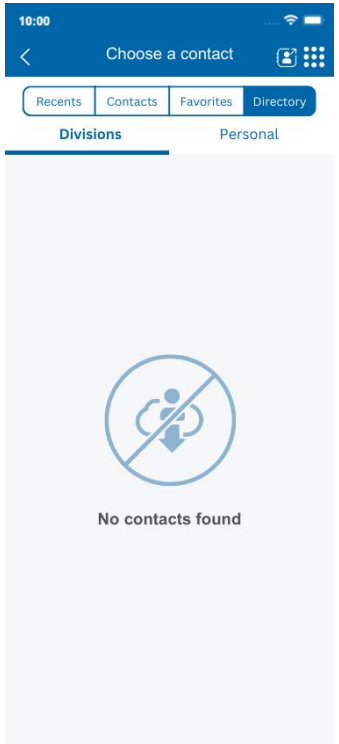
検索





エラー画面

所属ユーザなし



※自分の部署に自分自身が所属しているため基本的には発生しない

APIキーが無効



設定画面で正しいAPIキーを入力してください。

データ取得に失敗



NW接続を確認して再度お試しください。

※画面は開発中のイメージです。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

1. 転送先選択：電話帳アプリ（個別電話番号）

SoftBank

検索（氏名又は電話番号）が可能です。
各種エラー発生時は以下のような画面が表示されます。

電話帳アプリ（個別電話番号）



検索





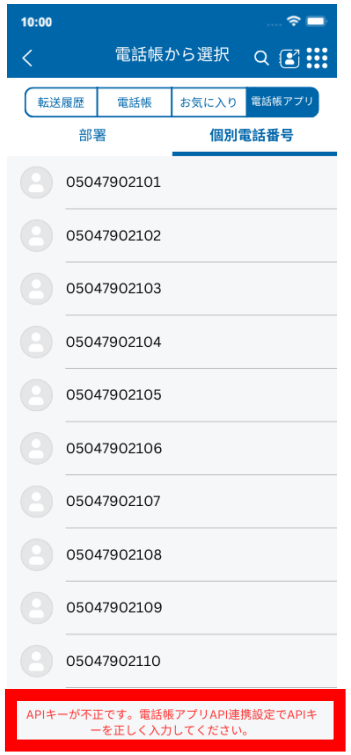
エラー画面

個別転送先設定なし



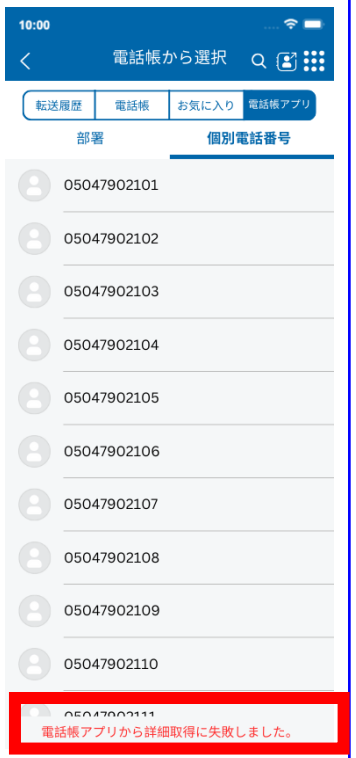
※自分の部署に自分自身が所属しているため基本的には発生しない

APIキーが無効



設定画面で正しいAPIキーを入力してください。

データ取得に失敗



NW接続を確認して再度お試しください。

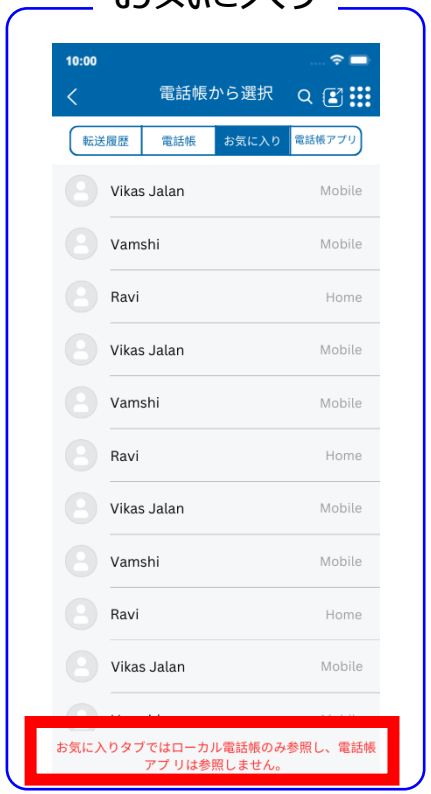
※画面は開発中のイメージです。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

1. 転送先選択：注意事項

お気に入りに登録している電話番号はAPI連携の対象外です。
ローカル電話帳に登録されていない電話番号でよく使う転送先については個別転送先に登録してください。
転送履歴はAPI連携の対象になります。

お気に入り



転送履歴



© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

※画面は開発中のイメージです。

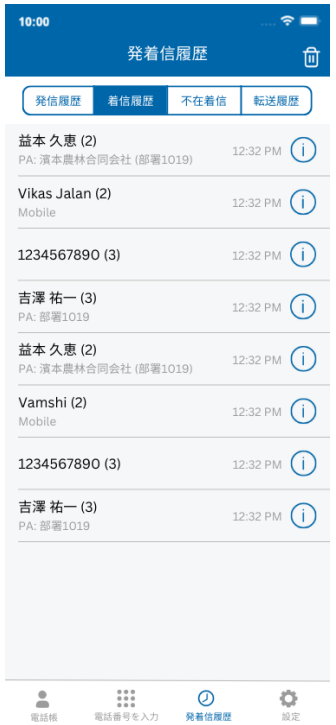
2. 通話相手、通話履歴、ピックアップ対象の名前表示

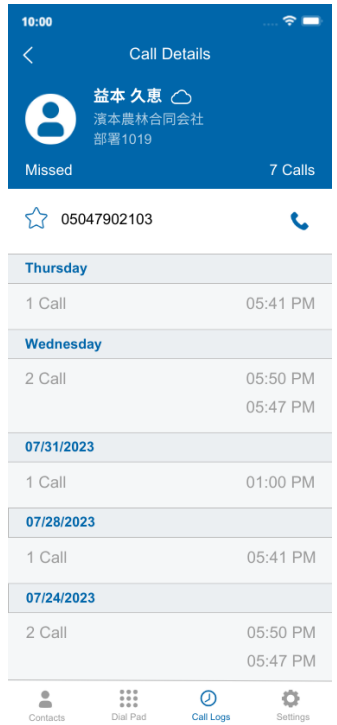
通話相手、通話履歴、ピックアップ対象の名前表示にも連携が利用可能です。
通話相手、通話履歴では「PA:」のラベルが付与されます。履歴詳細およびピックアップでは「☁」が表示されます。

通話相手



通話履歴





ピックアップ



※画面は開発中のイメージです。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

1. PHONE APPLI PEOPLE連携設定

SoftBank

PHONE APPLI PEOPLEの管理画面で事前準備が必要です。

サービス連携設定



ログイン>管理>APIサービス連携設定画面
サービス名（任意）の入力
☑社内連絡先とプロフィールの読み取り
☑部署の読み取り
☑社外電話帳の読み取り
☑電話番号による連絡先の読み取り
⇒「登録」

API利用権限付与



ログイン>管理>ユーザ>ユーザ設定画面
API利用権限　◉有効
（インポート機能での設定も可能です）

※PHONE APPLI PEOPLEの設定について、最新の情報はPHONE APPLI PEOPLEの情報をご確認ください。
<サービス連携APIキーの権限範囲を設定する>
https://cs.phoneappli.net/guide/people/latest/pa-api.html#service-connection-settings
<ユーザのAPI利用権限を有効にする>
https://cs.phoneappli.net/guide/people/latest/pa-api.html#user-api-enabled

上記直接リンクが開かない場合はこちら（PHONE APPLI API：設定・操作ガイド）
https://cs.phoneappli.net/guide/people/latest/pa-api.html

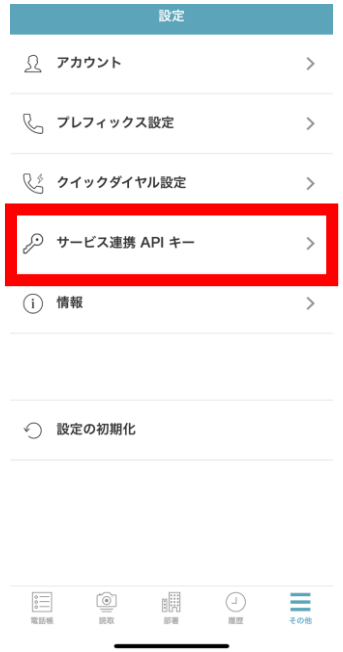
© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

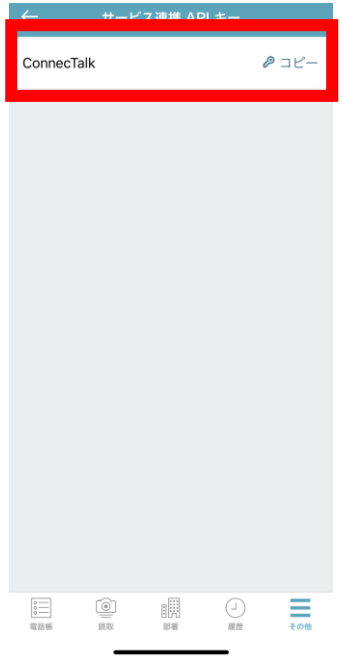
1. PHONE APPLI PEOPLE連携設定

SoftBank

PHONE APPLI PEOPLEでサービス連携用のAPIキーをコピーします。

ConnecTalkアプリに入力するためのAPIキーを
PHONE APPLI PEOPLEアプリで取得します。





その他>設定>サービス連携 APIキー

※PHONE APPLI PEOPLEの設定について、最新の情報はPHONE APPLI PEOPLEの情報をご確認ください。
＜サービス連携APIキー＞
https://cs.phoneappli.net/guide/people/latest/pa-api.html#service-connection-api-keys

上記直接リンクが開かない場合はこちら（PHONE APPLI API：設定・操作ガイド）
https://cs.phoneappli.net/guide/people/latest/pa-api.html

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

PHONE APPLI PEOPLE連携設定方法

SoftBank

PHONE APPLI PEOPLEとの連携するためのメニューを設定画面に追加します。
API連携のトグルスイッチがONになり、有効なAPIキーを入力することで連携が可能になります。

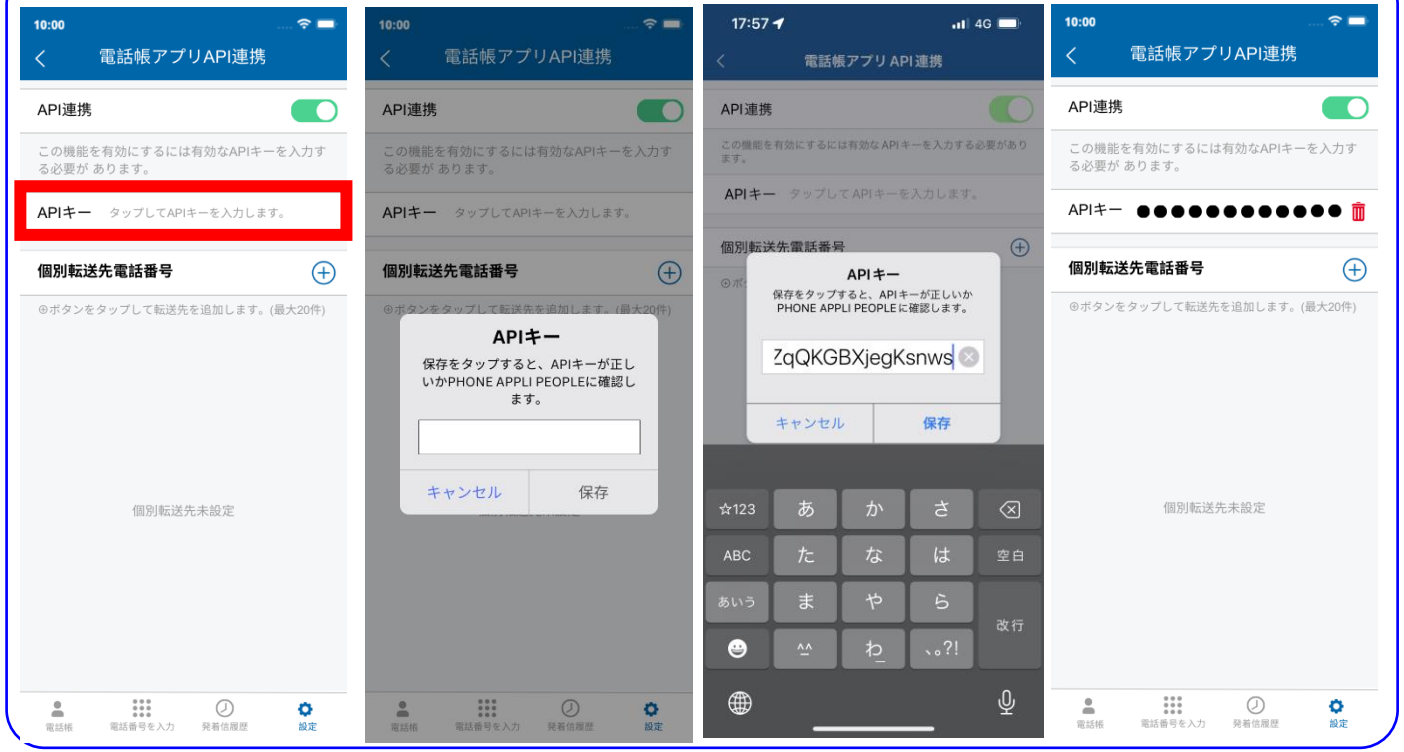
設定画面



API連携ON



APIキーの設定



トグルスイッチをONにすると
外部送信に関する同意画面が出ますので
「同意する」をタップします。

APIキー欄をタップすると入力ダイアログが現れますのでAPIキーを入力し「保存」ボタンをタップします。
保存時にAPIキーの有効性チェックを行います。
有効でないAPIキーが入力されている場合は保存できません。

※画面は開発中のイメージです。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

PHONE APPLI PEOPLE連携設定方法

APIキーが有効でない場合はエラーとなります。
NWやサーバなどの理由で有効性確認ができない場合もエラーとなります。

APIキー無効



その他のエラー



「無効なAPIキー」のエラーが出た場合は正しいAPIキーを入力しなおしてください。
「APIキーの確認失敗」のエラーが出た場合はNWやPHONE APPLI PEOPLE サーバに問題がある可能性があります。NWの設定を確認し再度お試しください。
インターネット接続に問題がなく、時間をおいても直らない場合はPHONE APPLIにお問い合わせ下さい。

APIキーを削除する場合は「🗑」をタップします。







「🗑」をタップすると削除の確認ダイアログが表示されます。
「削除」をタップすると、APIキー欄は空欄になります。

※画面は開発中のイメージです。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

PHONE APPLI PEOPLE連携設定方法（個別電話番号）

電話帳アプリAPI連携の画面で転送先の電話番号を設定します。
PA PEOPLE上にデータがない場合でも登録は可能です。

電話帳アプリAPI連携



転送先入力



⊕ボタンを押すと入力ダイアログが表示されます。



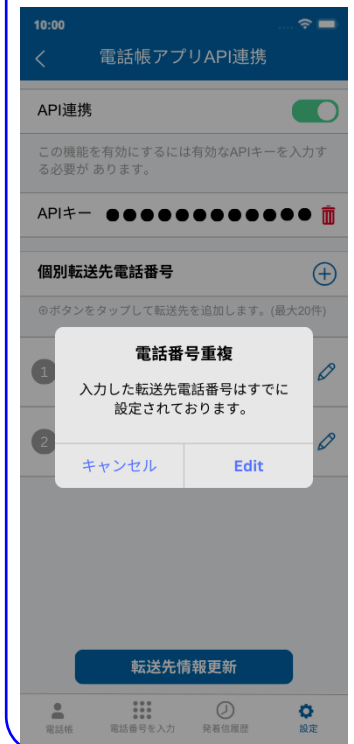
電話番号を入力して保存ボタンをタップします



エラーがなければ氏名と所属が表示されます。

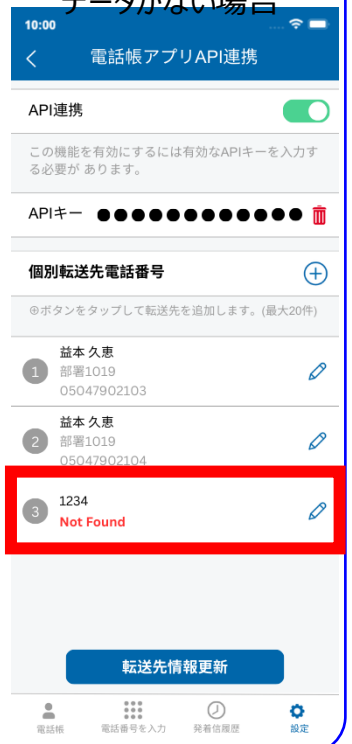
エラー画面

電話番号重複



電話番号が重複しているのでキャンセルするか再度入力してください。

PA PEOPLEにデータがない場合



PA PEOPLE上にデータがない場合は「Not Found」と表示されます。

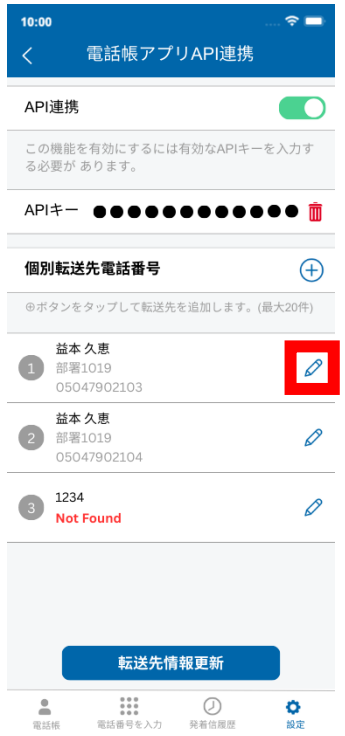
※画面は開発中のイメージです。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

PHONE APPLI PEOPLE連携設定方法（個別電話番号）

個別転送先の編集、削除は以下の通りです。
なお、PA PEOPLEから取得したデータはConnecTalkアプリ終了時に削除されますので、次回起動時は
次に転送先選択画面を開くか、電話帳アプリAPI設定画面で「転送先情報更新」をタップするまでは氏名と所属は表示されません。

電話帳アプリAPI連携



「✎」をタップします



編集か削除かを選択します。

転送先編集



電話番号編集ダイアログが表示されますので編集して「保存」をタップします。

転送先削除



削除の確認ダイアログが表示されますので「削除」をタップして削除します。

起動直後



起動直後は番号のみの表示になりますので転送先情報更新をタップしてください

※画面は開発中のイメージです。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

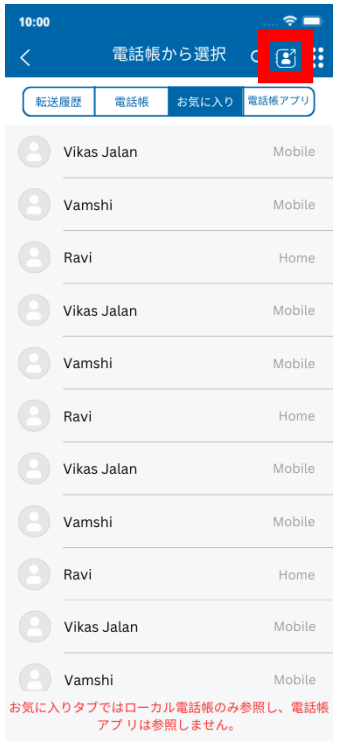
アプリ間連携機能

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

3.転送先選択画面から他アプリ呼び出し

「電話帳から選択」(転送先選択)画面の右上に他アプリを呼び出すアイコンを表示。
ローカル電話帳やPA PEOPLE連携で登録していない部署/電話番号に転送する際に
他のアプリを呼び出すことが可能です。

電話帳から選択
(転送先選択)



他アプリ起動



※画面は開発中のイメージです。

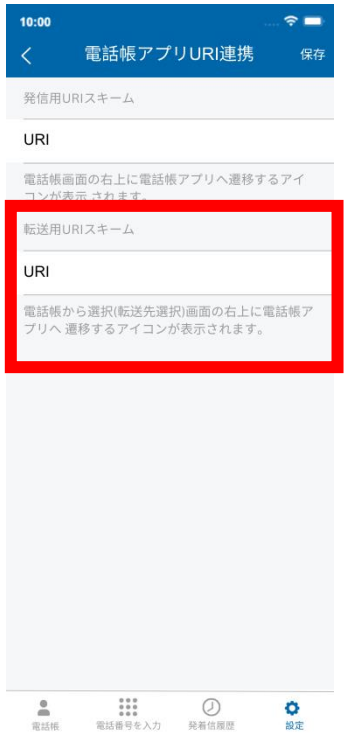
© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

3.転送先選択画面から他アプリ呼び出し設定方法

SoftBank

他アプリを呼び出すための設定は下記の画面にて行います。

電話帳アプリ
URI連携



発信用と転送用で連携先画面が異なり、それぞれにURIスキームがある場合を考慮し、
それぞれの入力欄を用意しています。
Ex)
発信用：社外連絡先
転送用：社内連絡先

発信用は従来の「連絡先」画面用の連携先、転送用は「電話帳から選択」画面用の
連携先となります。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

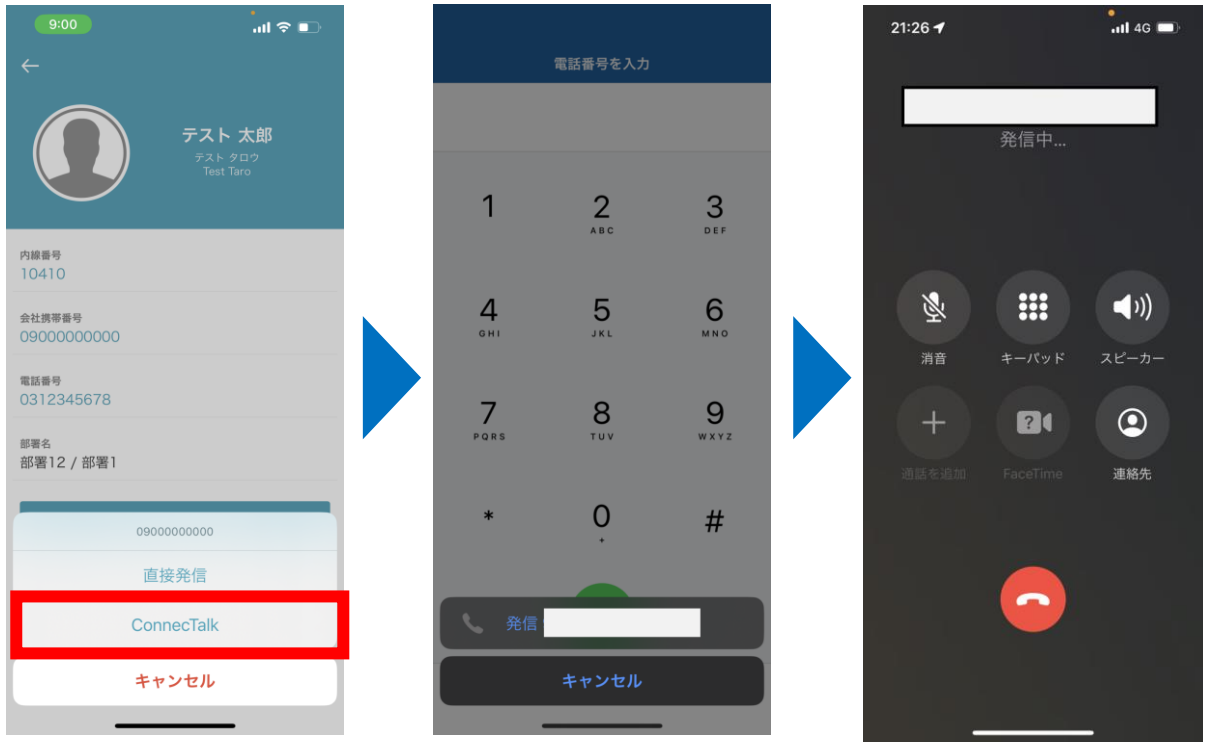
※画面は開発中のイメージです。

4. 他アプリからの転送（e.g.PHONE APPLI PEOPLE）

SoftBank

他アプリのURI呼び出し機能を利用して
ConnecTalkアプリへ転送先電話番号を連携し、転送が可能です。

PHONE APPLI PEOPLE　ConnecTalkアプリ　電話アプリ



設定済のスマートフォン発信機能を選んで発信するとConnecTalkアプリが立ち上がり、その後電話アプリに切り替わります。
（転送先が外線の場合は、設定により発信番号選択のダイヤログが出る場合があります。「常に携帯電話番号で発信」を選択の場合は外線への転送できません）
設定方法は連携元アプリの提供元にご確認ください。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

※画面は開発中のイメージです。

SoftBank

カスタムプレフィックスのPAUSE対応

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.

1. カスタムプレフィックスのPAUSE対応

カスタムプレフィックスに「,（ソフトポーズ）」,「;（ハードポーズ）」の入力が可能になります。





カスタムプレフィックスをONにし、プレフィックス番号を入力します。



ポーズを入力したい場所で「＋＊＃」をタップします

ソフトポーズ



テンキーの表示が変わったら「一時停止」をタップすると「,」が入力されます。

ハードポーズ



テンキーの表示が変わったら「待機」をタップすると「;」が入力されます。

※ソフトポーズ：プッシュトーン送出を一定時間停止します。 ハードポーズ：ユーザが操作するまでプッシュトーン送出を待機します。
※ソフトポーズの待機時間やハードポーズ解除操作は各端末の仕様をご確認ください。
※入力可能な桁数に変更はございませんので、ポーズを含めて10桁となります。

※画面は開発中のイメージです。

© SoftBank Corp. All Rights Reserved.


SoftBank